

クロワッサンが見つけた!

[腕時計]

ボンボンウォッチ

注目はスノーホワイトと
ライトピーチ。

カラフルでファンタジックなデザインがパリっ子の熱い支持を集めるボンボンウォッチ。その種類は約900にも及ぶという。なかでも直径3cm、重さ16gの小ぶりなルックスで人気を集めるのがミニコレクション。もっかの人気デザイン&カラーは、スノーホワイトのボディに、クリスタル、オーロラ、ホワイトオパールのカラーストーンが上品にきらめく「ミニレインボー スノーホワイト」と、ライトピーチのボディに4列のスワロフスキーを配した「ミニフルライトピーチ」だという。大人かわいい前者と、ゴージャスで日本人の肌ともなじみのいい後者。うーん、二者択一でも悩んでしまう。

●ボンボンウォッチ、左からミニレインボー スノーホワイト 2万3000円、ミニフル ライトピーチ 3万1000円。
◎ボンボンウォッチ 銀座本店 ☎03・3289・0016 <http://www.bonbonwatch.co.jp>



パリ発。キャンデイのようにスイートで愛らしい時計。

1989年にフランスで誕生したボンボンウォッチ。ボンボンはフランス語でキャンデイの意味。キャンデイ缶から飛び出してきたような、ぶつくり丸いフォルムとポップな色使いがなんとも愛らしい。現在社長兼デザイナーを務めるアレクサンドラが、プレタポルテメーカーでカラーリスト&デザイナーとして活躍していたときのこと。「思わず着けたくなるようなカワイイ時計が見つからない! ならば自分で作ってしまおう」と会社を設立したが、その始まりだという。

かわいいルックスから、おもちゃの時計のようなイメージを抱きがちだが、作りはとて緻密。ムーブメントは技術に定評のあるスイス製、ケースにきらめくスワロフスキーのストーンは、パリの職人が一つ一つ手作業で時間をかけて仕上げたものだ。10色以上揃った文字盤、多種多様なストーンのデザインから、お気に入りのひとつを選び出す楽しさも、ボンボンウォッチならではの魅力といえそう。